

大会宣言

連合山口は 2019 年 11 月に結成 30 周年を迎える。この間、我々は、経済や社会の状況がめまぐるしく変化する中、すべての働く者の雇用・労働条件の維持・向上、医療・年金・教育・環境など、暮らしの安全・安心にかかわる政策の提言、労働組合づくり、被災地の支援など、様々な活動に取り組んできた。

その一方で、低所得・不安定な雇用形態で働かざるを得ない人、働く上での基本的なルールすら守られない環境で働かされている人が増え、格差の拡大や貧困、そして将来不安に直面している。このような社会は、決して持続可能なものとは言えない。

連合に求められている使命・役割は、わが国最大の働く者・生活する者が結集したナショナルセンターとして、世の中の不条理に立ち向かい克服することである。我々は、社会の格差に歯止めをかけ、信頼と連帯感にあふれ、次代を担う子どもや若者が希望と安心の中で働き・暮らせる社会をつくらなければならない。

我々は、本日、県内 55 万人の働く者すべてに貢献する社会的運動を推進すること、そして社会的なうねりをつくり、組織化できていない方々も含めた働く者全体の底上げと格差是正、貧困の解消に向けて、連合山口、構成組織・単組・地域組織が一つになって取り組んでいくことを、大会の総意として確認した。

連合山口結成 30 周年の節目を迎える今こそ、「次なる飛躍へ 確かな一歩を」をスローガンに、連合運動の価値観を今一度全員で共有し、更なる発展に向けて一步一步確実に前進していこう！

すべての働く者の団結で「働くことを軸とする安心社会」を実現しよう！

以上、宣言する。

2018年10月27日
連合山口第25回定期大会